

## インフルエンザ流行情報について（第3報）

### ●インフルエンザ流行情報

本県における2023年第38週(2023年9月18日～9月24日)のインフルエンザの定点当たりの患者報告数は**11.01(前週 6.73)**となり、**前週から4.28増加しました。**

保健所管内別では、土浦保健所管内(37.09)が最も高く、次いで潮来保健所管内(17.85)、水戸市保健所管内(9.58)となっており、県全体で4シーズンぶりに注意報の基準値10.0を超えました。現在の調査体制になって以降、9月に注意報の基準値を超えるのは初めてです。県民の皆様には「手洗いの励行」、「咳エチケットの実践」、インフルエンザの予防をお願いいたします。

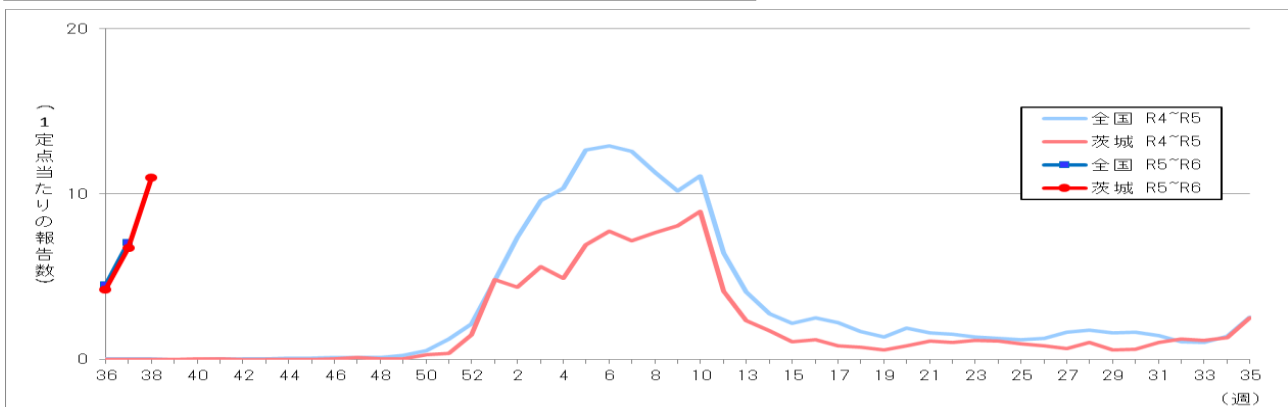
また、インフルエンザ流行情報および学級閉鎖等措置・集団発生等の状況については、感染症情報センターのホームページに掲載し、原則毎週木曜日に更新しています。

なお、値は速報値のため、今後数値に若干の変更が生じる場合があります。

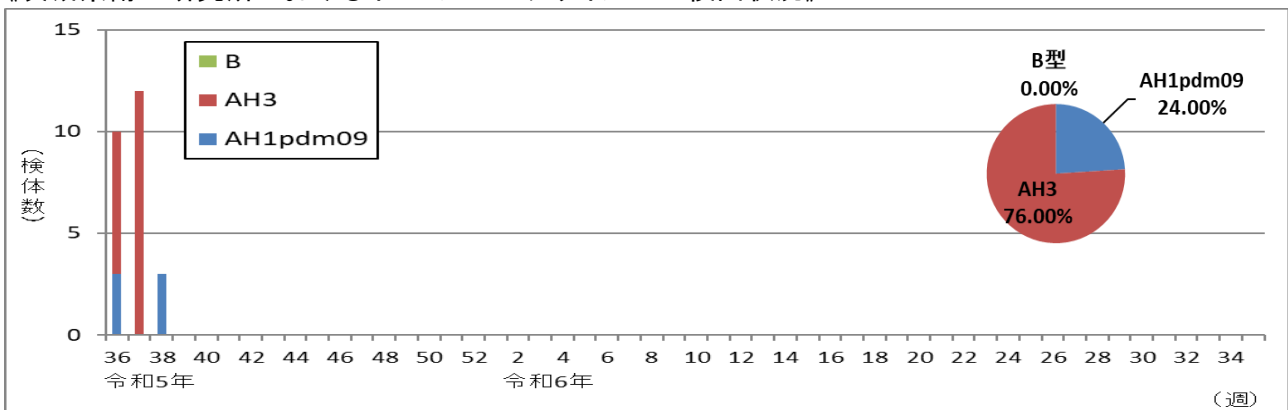
#### 【茨城県感染症情報センターホームページURL】

<http://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/idwr/index.html>

#### 感染症発生動向調査(定点当たりの患者報告数の推移)



#### 《茨城県衛生研究所におけるインフルエンザウイルスの検出状況》 令和5年36週(9月4日)～



### インフルエンザの流行に関する警報・注意報について

- 注意報レベル**：基準値は1週間の定点あたりの患者報告数が10以上。  
 流行の発生前であれば今後4週間以内に大きな流行が発生する可能性が高いこと、  
 流行発生後であれば流行が継続していると疑われることを示します。
- 警報レベル**：1週間の定点あたりの患者報告数が30以上で開始。  
 大きな流行の発生・継続が疑われることを示します。  
 警報の解除は終息基準値（10）を下回ったときになります。

《各保健所管内のインフルエンザ流行状況》

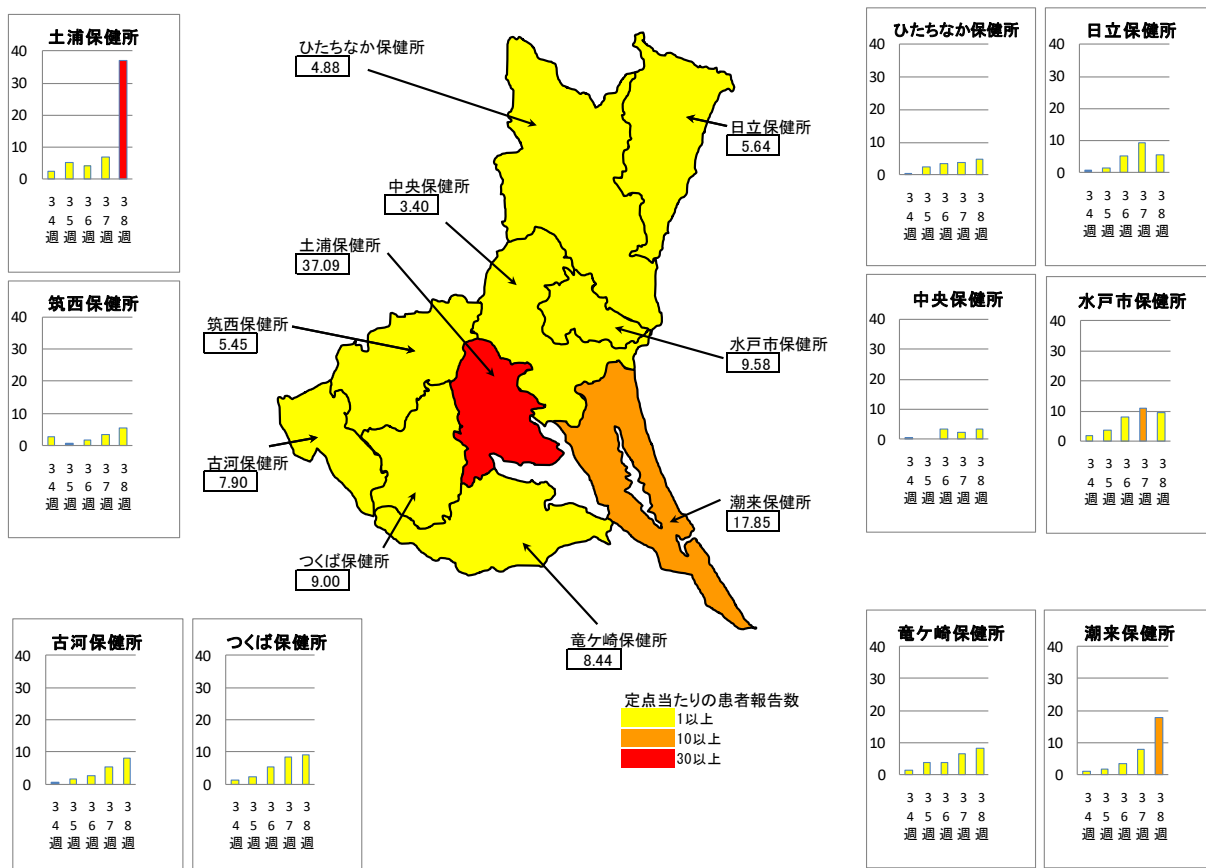
保健所	調査期間： R5. 9. 18～R5. 9. 23 (第38週)		
	定点数	患者数	定点当たりの患者報告数※
中央	5	17	3.40
ひたちなか	16	78	4.88
日立	11	62	5.64
潮来	13	232	17.85
竜ヶ崎	16	135	8.44
土浦	11	408	37.09
つくば	15	135	9.00
筑西	11	60	5.45
古河	10	79	7.90
水戸市	12	115	9.58
県全体	120	1,321	11.01

・ 定点当たりの患者報告数が1.0を超えると流行期に入ったと判断します。

※インフルエンザの定点 当たりの患者報告数 =  $\frac{\text{インフルエンザ定点において1週間の間にインフルエンザと診断した患者数}}{\text{インフルエンザ定点数 (県内に120医療機関[令和5年9月24日時点])}}$

《茨城県内のインフルエンザ流行マップ》

2023年第38週（9月18日～9月24日）および過去4週間のインフルエンザ流行状況



※値は速報値です。今後数値に若干の変更が生じる場合があります。

## 茨城県のインフルエンザによる入院患者の概況

期間(報告週) 2023年36週

(1)入院患者の届出数

年齢別 \ 期間		9/4~9/10 (36週)	9/11~9/17 (37週)	9/18~9/24 (38週)			9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	合計 ※1
入院患者数 ※1		17人	3人	5人			25人								25人
年齢別 内訳	1歳未満														
	1~4歳														
	5~9歳			2人			2人								2人
	10~14歳			1人			1人								1人
	15~19歳														
	20~29歳														
	30~39歳		1人				1人								1人
	40~49歳														
	50~59歳	4人					4人								4人
	60~69歳	4人					4人								4人
	70~79歳	4人	2人				6人								6人
80歳以上	5人		2人			7人								7人	

※1 基幹定点医療機関(県内13か所)からのインフルエンザによる入院患者の届出数。

※ 2023~2024シーズンは2023年1週(9/4~9/10)からスタートしています。

(1)入院患者の週別推移(全国)

年齢別 \ 期間(報告週)		2023年36週	2023年37週				9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	合計 ※2
入院患者数 ※2		179人	167人				346人								346人
年齢別 内訳	1歳未満	11人	5人				16人								16人
	1~4歳	20人	28人				48人								48人
	5~9歳	32人	32人				64人								64人
	10~14歳	12人	17人				29人								29人
	15~19歳	2人	8人				10人								10人
	20~29歳	7人	3人				10人								10人
	30~39歳	1人	2人				3人								3人
	40~49歳	1人	5人				6人								6人
	50~59歳	13人	4人				17人								17人
	60~69歳	18人	5人				23人								23人
	70~79歳	21人	24人				45人								45人
	80歳以上	41人	34人				75人								75人

※2 基幹定点医療機関(約500カ所)からのインフルエンザによる入院患者の届出数。

## インフルエンザの予防について

～ひろげるなインフルエンザ！ひろげよう咳エチケット！～

### ◆ インフルエンザにかからない、うつさないための対策

#### ☆帰宅時の手洗い

手にウイルスがついたままにしない  
ことが大切です



#### ☆咳エチケット

咳やくしゃみをする時は  
鼻や口をおさえましょう  
マスクをしましょう



#### ☆予防接種

### ◆ インフルエンザにかかった場合の対応

- ・ 早めに医療機関を受診して治療を受けましょう。
- ・ 安静にして、休養をとりましょう。特に、睡眠を十分にとることが大切です。
- ・ 水分を十分に補給しましょう。お茶やスープなど飲みたいもので結構です。
- ・ 一般的に、インフルエンザを発症してから3～7日間はウイルスを排出すると言われてい  
ますので、その間は外出を控えましょう。



茨城県感染症情報センター  
(茨城県衛生研究所企画情報部)  
TEL 029-241-6652